



# 校報 絆

(きずな) <11月号>

<合言葉>「みんなでつくる みんなの“安小”」  
<めざす学校の姿>

子供たちが自慢したくなる学校

家庭や地域から信頼される学校

活力ある地域コミュニティづくりに貢献する学校

紀の川市立安楽川小学校

令和4年10月31日

文責:校長 原 寿宏

## 令和4年度、折り返し点を過ぎて思うこと

朝夕めっきり冷たくなり、吐く息でメガネもくもる季節となってまいりました。これから秋が深まり更に寒くなってきますが、適度に換気を行いながら、感染症対策に努めてまいります。

さて、今年度も折り返し点を1箇月過ぎました。育友会役員の方々を中心に、多くの保護者の皆様のお陰で、合言葉としている「みんなでつくるみんなの“安小”」に少しずつ近づいてきたことを大変うれしく思います。過日の育友会事業部の会議でのことです。「色々なイベントをしているのは、当然、子供たちに思い出をという気持ちからではあるけれど、こうした活動を通して、より多くの皆さんに育友会に関心を持ってもらい、活動の輪が広がっていくことを究極の目的としている」旨のご意見をいただきました。大変心強く思いました。11月18日(金)には「共育座談会」、12月3日(土)には「第2回ランタンナイトINあらSHOW」など、育友会関連の事業が控えています。乞うご期待! “熱く語り、深く・強くつながりましょう!”

### ◆ 「社会見学」・「宿泊体験」を行いました! ◆



### ◆ ミシン操作のお手伝いをいただきました!(6年生) ◆

家庭科の「ナップザックづくり」の際に、“あら小応援団”の皆さんにミシン操作のお手伝いをいただきました。子供たちは、初めて触るミシンに最初は戸惑っている様子でしたが、主婦歴〇十年のベテランの皆さんの的確なアドバイスのおかげで作業がはかどり、予定よりかなり早く完成することができました。いつもながらにありがとうございます。





## ◆ 紀の川市立図書館の移動図書館車「かささぎ号」が来校しました ◆

紀の川市には、打田地区(河北図書館)と貴志川地区(河南図書館)に市立図書館がありますが、図書館のない地域への図書サービスの一環として、「桃山支所前」をはじめ、地区内4カ所を定期的に巡回しているそうです。2tトラックを改造して車内にも書架があり、乗り込める設計となっています。常時2,000冊を配架しているそうです。今回は、移動図書館車のお披露目と、子供たちの読書への興味関心を高めようと来校してくれました。これを契機に、市立図書館の利用も活発になって欲しいと思いますが、校区外となるため、お子さん一人では図書館には行けませんので、週末を利用して親子で「図書館に行こう!」という気運が盛り上がることを願っています。ちなみに雑誌のバックナンバーも借りることができますよ!



## ◆ 「地域安全マップづくり」に挑戦!(3年生) ◆

3年生は、これまでに近隣の事業所や農家の皆さんにご協力いただき、校区について学習をしてきました。そうした学習の一環として、今回は県庁県民生活課をはじめ、岩出警察署などのご協力のもと、校区の安心・安全を切口に、学校周辺を6コースに分かれて、危険箇所等の点検・確認を行いました。



## 11月の行事予定 (変更することがあります。)

- 1 (火) 登校観察
- 2 (水) 地震を想定した避難訓練  
【職員研修のため14:00下校】
- 7 (月) 読み聞かせ(低学年)
- 9 (水) クラブ活動
- 10 (木) 歯科検診(全学年)
- 11 (金) 研究授業・授業研究会(2A・5限)  
【2A以外13:00下校】【2A14:30下校】
- 14 (月) 読み聞かせ(高学年)  
校内陸上大会(6年)
- 15 (火) 登校観察 マラソン前検診
- 16 (水) ~18 (金) 授業参観(5限13:05~)
- 18 (金) 学校運営協議会 / 【14:00下校】  
共育座談会(14:30~)
- 19 (土) 桃源郷駅伝大会 予備日:20(日)
- 22 (火) 漢字の博士試験 マラソン前検診
- 24 (木) 出前授業「車いす体験」(4年)
- 25 (金) 森林・間伐体験(5年)
- 26 (土) ジュニア駅伝選手選考会(2回目12/3・土)  
【9:30/桃源郷運動公園】
- 29 (火) 出前授業「いなり寿司づくり」(5年)  
出前授業「移動水族館」(なかよし)
- 30 (水) 委員会活動【4年生以下14:00下校】
- 12/1 (木) 校内マラソン大会【予備日:12/8(木)】
- 12/3 (土) 第2回ランタンナイトIN あらSHOW

## ◆「子供への暴力防止プログラム(CAP)」を学びました(5年生) ◆

CAPとは、子供がいじめ・虐待・体罰など様々な暴力から、自分の心とからだを守る暴力防止のための予防教育プログラムのことです。

子供たちは、真剣にお話に耳を傾け、いやなことに対しては「いやだ」と言う権利、誰かに相談や助けを求めることが大切だということなどについて学びました。そして、安心な居場所としては、「家」や「学校」などを挙げていました。子供たちにとって安心な居場所となるよう、学校として尽力してまいります。各ご家庭でも子供たちがホッとできる環境づくりにご協力ください。



## ◆ スクールカウンセラー来校 ◆

14 (月)・25 (金)